



Rotary  国際ロータリー2620地区

御殿場
ロータリークラブ **週報**

<http://www.gotemba-rc.jp/>



第2456回 例会プログラム

- 例 会 場／東山荘講堂
- 開 会 点 鐘／12：30
- ロータリーソング／我等の生業
- 内 容／御殿場市の国際交流の現状について
御殿場国際交流協会会長 土屋俊光様

会 員 慶 事

- 会員誕生日／2月11日 勝又英和君
- 夫人誕生日／2月10日 勝又 誠君 ご夫人 通子様
- 結婚記念日／2月16日 大胡田明寿君 幸子様 ご夫妻
- 皆 出 席／2月2日 根上眞一君 (42年)
2月6日 藤田昇司君 (21年)

会 長 挨 拶

石川 又 英



本日はいつもの動物の話ではなく、先日開催されました職業奉仕セミナーについてのお話をさせていただきます。

1月29日に職業奉仕委員長の豊山徹也さんと静岡グランシップへ行って来ました。当日の講師は源流の会のメンバーでもある第2740地区の駒井英基さん（2016～2017ガバナーエレクト）でした。

ロータリーの樹2017では、職業奉仕とはロータリーの「幹」であり、「根」はクラブ奉仕、「枝葉」が社会奉仕・国際奉仕・青年奉仕で「花」がロータリー財団であると言っております。

ロータリー創立当初は事業上の利益の促進と会員同士の親睦が主たる目的でありましたが、その後現在では「利己的な組織には永続性が無い、ロータリークラブとして生き残り発展することを望むならば、我々の存在を正当化する為に何かをしなければならない。」He profits most who serves best（最も奉仕するものは、最も報いられる）と言われております。

当日のセミナーの内容は大変素晴らしいものでありましたので、また機会を見まして当クラブでもセミナーを開催したいと思っておりますので、皆様も楽しみにして下さい。



2/2の出席報告

| 会員数 | 出席計算に用いた会員数 | 出席者数 | 暫定出席率 | 前々回の確定出席率 |
|-----|-------------|------|--------|-----------|
| 61名 | 59名 | 54名 | 91.53% | 100% |

欠席者(5名) 藤田昇司君・井上 元君・神谷高義君
小早川豊一君・水口正宏君

※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。

1/19のメーキャップ

- 1月6日 せせらぎ三島RC 村井 陽一君
- 1月19日 E ク ラ ブ 長谷川雅也君
- 1月19日 E ク ラ ブ 若林 洋平君
- 1月20日 せせらぎ三島RC 井上 元君
- 1月25日 長 泉 R C 内海 宣彦君



ROTARY SERVING HUMANITY
人類に奉仕するロータリー

次 回
2月18日の
例 会

★ブケ東海三島
★14：00点鐘
★Intercity Meeting
主管 三島西RC



新会員卓話

謙野 篤志 君

私の仕事は窓や玄関などのアルミサッシやアルミサイディングなどのアルミ建材、カーポート・フェンス・物干し・テラスなどのエクステリア商品、ガラス、シャッター、メーカー製の規格木製建具、その他キッチン・トイレ・洗面・ユニットバスなどの水廻り商品の施工、販売をしております。

皆さんはサッシが主に2つに分類されている事をご存知でしょうか？ サッシはRC造や鉄骨造などで使用される「ビル用サッシ」と木造に使われる「住宅用サッシ」の2つに分類され更にその中に幾つかの種類が存在します。今日はその中から住宅用のサッシについてのお話をさせていただきます。

皆さんはサッシと言うと、アルミサッシに一枚ガラスが入っている物をイメージすると思います。確かに20年ほど前までは、アルミサッシに3～5mmのガラスを入れたものしかありませんでした。しかし現在では、アルミの中に樹脂を入れて断熱性能を上げたものや、外部がアルミで内部が樹脂の複合サッシやアルミを使用せず全て樹脂で構成されているオール樹脂サッシ、また防火地域などで使用される防火窓などがあり、ガラスも単板ガラスだけだった物が、空気層を設けた複層ガラスを入れたものや、真空にした真空ガラスや金属膜をつけたLOW-Eガラスなど多種多様でそれらの組み合わせも自由に出来るようになってきました。

近年では地球温暖化やCO2の削減などが騒がれている様に、住宅でもエネルギー消費の少ない家や断熱性能が高い家づくりが進められて来ました。住宅の壁面には断熱性能を高める為に、発泡ウレタンを注入したり、古紙の再利用による断熱材で化学物質の発生を抑えながら、気密性の向上と断熱効果の相乗効果などにより暖かく健康にも良い壁面を構成する事が出来ます。窓は壁面を構成する一部ですが、壁に比べ厚みもなく熱損失量が一番大きい部分です。

静岡県は比較的温暖な地域ではありますが、この御殿場・小山地域にあっては、国交省の地域区分表では「5地域」に指定され、この「5地域」は毎年大雪などに見舞われる富山や新潟などと同列で、非常に寒い地域であると言えます。このような地域では、熱を伝え難い樹脂サッシが非常に有効になって来ます。ただサッシを樹脂に替えただけでは、ガラス面からの熱損失を抑える事が出来ませんので、ガラスも重要になって来ます。お勧めは、前段で触れたLOW-Eガラスです。LOW-Eガラスには2種類があり、遮熱LOW-Eガラスは複層ガラス内部の外面に取り付けた金属膜が紫外線の侵入を抑え断熱性能も期待出来るガラスで一般的にはトータルバランスが良いのですが、個人的には御殿場・小山地域では断熱LOW-Eガラスの方がお勧めです。こちらは複層ガラス内部の室内面に金属膜がある為、紫外線のカットはあまり期待できませんが、その分、断熱効果が高くなっており、まさに御殿場・小山向けだと思います。また、既設の窓でも断熱効果を上げる為の色々な手法がありますので、省エネや光熱費の低減をご検討されている方がおられましたら、いつでもお申しつけ下されば、ご相談に応じさせていただきます。本日はご清聴ありがとうございました。



司会
林 則夫君



ソングリーダー
池谷正徳君



出席報告
長谷川雅也君



皆出席
橋本喜市君



会員誕生日
鎌野篤志君

2/2のスマイル

先週の卓話のおかげで榊の山が見つかりました。山崎伊久雄さんありがとうございました。まだまだ募集中です。
長谷川雅也君